



誕生おめでとう

4/9・小田
保護者||康・江里子



樋ノ口美里ちゃん

4/11・四日市
保護者||慎也・菜織



上打田内大鷲くん

4/16・四日市
保護者||学・亜沙子



大平来夢くん

4/20・星野
保護者||孝幸・誠子



星野真奈ちゃん

4/22・田子
保護者||誠一・望



中村 明ちゃん



末永くお幸せに

〔世帯主〕

- (山岸 優樹 山岸 一 男
- 小野寺 幸 平泉町 賢 二
- (中村 誠一 田子 誠 一
- 橋本 望 武 男
- (鷲塚 雄次 星野 武 男
- 野沢八重子 盛岡市 八重子



やすらかに

〔世帯主〕

- 小林 ヒテ (69 下 町) ヒ テ
 - 大上ハツノ (89 茶屋場) ハツノ
 - 蜂須賀榮五郎 (60 五日市) 榮五郎
- ～以上 4月届け出分・敬称略～

※広報に載せてほしくない方は届け出のときに係にお話してください。

葛巻町合併50周年 回顧録

日本初のポリオ生ワクチン投与



対策本部も設置された防疫活動 (各戸を消毒)



新築された葛巻病院 (上) と診療所は長い階段でつながっていました

昭和三十三年一月、葛巻診療所の増築落成と国民健康保険葛巻病院の発足を祝う式典が行われました。初代の遠藤喜兵衛町長は、「医療と保健」を町づくりの第一に掲げていました。病院の建設と診療内容の充実によって、受診率の低さと死亡率の高さ、町内医療機関のベット数の不足が軽減されました。

昭和三十二年の乳児(生後一年未満)出生率は三一・六(全国平均一八)、死亡率は一四五・四(全国平均三九)で、どちらも県下一、全国一位?の高比率でした。昭和三十四年は、小児科外来が開設されました。昭和三十五年、ポリオ(小児まひ)が町内で大発生。ソ連から緊急輸入した生ワクチンは、日本で初めて投与されました。翌年は無菌性髄膜炎が発生。未熟児の命を救うため、保健婦補助員(六十六人)が任命されました。各地区に公衆衛生組合が結成されたのもこの年です。医療と保健対策に明け暮れた昭和三十年代。その成果により、町は昭和四十一年、第十八回保健文化賞を受賞しました。

※出生率と死亡率は人口千人に対する率です。

町の人口

17.5.1 現在 (前月比)

男	4,172 人	(- 5)
女	4,351 人	(- 7)
計	8,523 人	(- 12)
世帯数	2,925 戸	(- 3)

(住民基本台帳)

◎この春入園したばかりの女の子。胸には、お母さんの顔に似せた手作りマスコットが。▼「寂しい」のひと言から作られたことが愛情が伝わってくるよかったです。

(星野)

広報室から

